

12/3
福井

医療費負担

75歳以上 22年に2割

政府方針 低所得者配慮も

政府は2日、医療制度改革で焦点となっている75歳以上の後期高齢者の医療費窓口負担に関し、2022年に現在の原則1割から2割に引き上げる方針を固めた。生活に影響する恐れがあり低所得者に配慮する仕組みを検討する。外来時の窓口負担の上乗せについては、現在紹介状なしで大病院を受診した患者に追加負担を求める制度を拡大する方向。政府は金世代型社会保障検討会議が月中旬にまとめる中間報告に制度改革を明記したい考えだ。

【4面】関連記事

年代別 医療費の 窓口負担割合	年収約370万円	
	一般・ 低所得者	現役並み 所得者
75歳以上	1割→2割へ※	3割
70~74歳	2割	
6~69歳	3割	
義務教育就学前	2割	

※低所得者への配慮を検討

高齢者の自己負担は現在、現役並みに所得の高い人を除き70~74歳は原則2割、75歳は原則1割。

実施方法には、原則2割の74歳の人が75歳に到達してもそのままの負担を維持してもう案や、75歳以上全員を2割にする案があり、具体策は

自民、公明両党と調整するが、難航も予想される。政府は社会保障審議会(厚生労働)案提出を目指す。

相の諮問機関)で議論を進め、来年秋の臨時国会への関連法

歳以上は原則1割。医療費は金額で約43兆円に上り、このうち75歳以上では約16兆円になる。

団塊世代が22年から75歳以上になり始め医療費の一層の膨張が見込まれるため、政府はこの時期に合わせて自己負担を2割に引き上げる。

今後詰める。
もう一つの焦点になっている年齢に関係なく患者の窓口負担に一定額を上乗せず、「ワンコイン負担」制度に對しては、与党内や日本医師会に強い反対意見があるため、政府は是非を引き続き検討する。

これに代わり、患者が紹介状なしにベッド数400床以上の大病院を受診した場合、通常の窓口負担に加えて5千円以上の支払いを求める制度を拡充する。早ければ20年度から実施することを中心報告に盛り込みたい考えだ。

現在は高度な医療を提供する「特定機能病院」と、地域の核となる「地域医療支援病院」のうち400床以上の計420病院が対象。200床以上などに対象病院を拡大する案がある。

安倍政権は2日、「最大のチャレンジ」に位置づけた「全世代型社会保障」改革の柱として、75歳以上の医療費窓口負担を引き上げる方針を固めた。当初は来夏にまとめる予定だった医療改革を前倒しする。年金見直しが与党や業界の反発で相次ぎ後退し、別のレガシー（政治的遺産）を追求。財政支出を抑えたい財務省の思惑と食致し、トップダウンで方針を変え、結論を急いだ。

▽狂った筋書き

「社会保障改革の総決算を打ち出す」。政府関係者は、手つかずだった高齢者の医療費負担増にあえて踏み込む安倍晋三首相の狙いをうつ語る。

9月に始まった全世代型社会保障検討会議は当初、年末の中間報告で年金分野、来夏

12/3 福井

75歳以上の医療費負担増へ 成果求め 改革前倒し

	75歳以上の 医療費窓口負担増の見通し
2019年 12月中旬	政府「全世代型社会保 障検討会議」の中間報 告盛り込み
20年 1月以降	厚生労働相の諮問機関 「社会保障審議会」で 詳細議論
6月ごろ	全世代型会議の最終報 告と、経済財政運営の 指針「骨太方針」に明記
秋	臨時国会に関連法案提 出?
22年	負担増スタート?

年金議論後退で方針転換

慎重な制度設計必要

解説 政府が75歳以上の後期高齢者の医療費窓口負担を原則1割から2割に引き上げるのは、このままでは賄いきれないほどの医療費の急増が間近に迫っているためだ。今後も国民皆保険制度を維持するためには避けて通れないが、高齢者の生活への影響は大きい。所得の低い人に配慮した慎重な制度設計が必要だ。

歳を境に大きくなれる。75歳未満は2018年度で22万2千円だったのに比べ、75歳以上は93万9千円で4倍を超える。田塊世代が75歳以上になり始める22年以降、医療費のさらなる膨張が見込まれる。

75歳以上の医療費は全体で約16兆円に上る。半分を国や自治体が拠出。75歳以上の人への保険料で約1割、現役世代の健康保険料で約4割を構成しており、世代間の公平性を確保する必要があるとの指摘も出ている。だが高齢者にとって、負担倍増による家計への影響は死活問題にならぬ。政府の丁寧な説明と低所得者対策が不可欠だ。

を増額する見返りに、①75歳以上の窓口負担を原則1割か
いの観止と上げの金での患
者負担を原則1割か
運営の指針「骨太方針」でも、
医療の負担の議論は来夏に結
論を出す」となりたこと。
した。横倉氏は周囲に「容認
したところ」と明言した。

連鎖の指針、骨太方針でも、医療の負担の議論は来夏に結論を出すことになつてゐる。指摘した。

した。横濱氏は周囲に「容認したところ」と明言した。

したところと云ふ」た。

した。横濱氏は周囲に「容認したところ」と明言した。

したところと云ふ」た。